

学年	1学年		教科 目標		
教科	国語科				
月	課	単元名	時数	学 習 内 容	評価規準及び評価方法
4		野原はうたう 声を届ける 情報を正確に聞き取る うにじの見える端	11	気持ちが伝わるように音読し、国語の楽しさを実現する。 音読の学習の基本を養っていく。 自分なりノートができるように、必要に応じて記録する姿勢を身につけさせる。	指示したことをしっかり聞き、実際に動いたり発言したり強いる。 詩の内容を理解し、音読等工夫をしている。 ノート・観察・学習ノート・発表
5		にじの見える端 話し言葉と書き言葉 漢字の組み立てと部首 友達をみんなに紹介しよう ダイコンは大きな根？	18	主人公の心情に共感しながら読み深める。 登場人物の心情を表す言葉に着目したり、行動などから気持ちの変化を読み取る。 「話し言葉」と「書き言葉」の違いを理解し、適切に使い分けられるようにする。 新しい人間関係を築くために、友達への関心を育てる。 「ダイコン」と言う身近な野菜の説明文から、学習の基礎を確認し、文使用	文章の展開を確かめながら、少年の行動描写に着目し、気持ちの変化を捉えている。 「話し言葉」と「書き言葉」の特徴を理解し使用している。 スピーチメモを作り、スピーチを行っている。 段落の役割を考え、図と照らし合わせながら文章の内容を敵艦に捉え、要約している。 ノート・観察・学習ノート・発表
6		ちっと立ち止まって 漢字の確認 わかりやすく説明しよう はじめての詩	18	段落の関係に注意して構成を読み取る。 「固定的なもの見方」だけでなく「見方によって違うものが見えてくる」ことを気付かせる。 小学校で学習した事柄の再確認をし、部首等について学習する。 観点を決め、情報を整理し、相手や目的に応じてわかりやすく説明できるようにする。 詩の言葉の豊かさに触れ、物の見方感じ方を広げ、表現する力をつける。	段落のまとめや段落どうしの関係を捉え、要旨を捉えている。 図と文章の関係を整理しまとめごとの要点を捉えている。 テーマの中から伝えたい事柄を選び、観点を決め分類し、まとめている。 作者の考えを理解し、詩の内容を味わう。 ノート・観察・学習ノート・発表
7		言葉を集めよう 文法への扉 書写	10	表現を豊かにする語彙力を身につけるようにする。 文法についての存在を理解し、言葉の単位について学習していく。 硬筆等の学習から、基本的なことを再確認をしながら身につけていく。	さまざまな言葉を集め、整理し、表現する。 「文」「文節」「単語」に区切ることができる。 試写等を行い書く。 ノート・観察・学習ノート・発表
9		おいしい読書 雪とパイナップル 江戸からのメッセージ 星の花が降るころに 大人になれなかった 弟たちに……	12	本や文章に親しみ、必要に応じて紹介する。 文章に表れているもの見方や考え方を捉え、自分のもの見方や考え方を広げる。 文章の展開に注意して心情や事実を読み取り、自分の考えを持つ。	選んだ本に表れているものの味方や考え方から自分の考えを広げる。 登場人物の様子や行動、情景描写から心情とその変化を捉える。表現の特徴を捉える。 状況の変化を抑えながら、登場人物の行動や様子を追い・心情や生方を捉えている。 ノート・観察・学習ノート・発表
10		言葉② 案内文を作る 鹿の「落穂ひろい」 書写	12	指示する語句の使い分けを理解文と文とのつながりを把握する。 項目を立てることのできる力をつけ、相手にわかりやすい書き方をする。 事実と考えを見分け、その関係を捉える。また、図表の役割も捉える。 文化祭に向け、作品を仕上げる。	日ごろ使っている指示する語句、接続する語句を考えている。 穴井する内容について必要なことをまとめている。 記録の文章に興味関心を持ち考えようとしている。 ノート・観察・学習ノート・発表
11		いろは歌 七夕に思う 蓬萊の玉の枝 今に生きる言葉	18	古典の文章に出会い、古典特有のリズムを味わう。 日常の中の古典に気づく。 「竹取物語」と言う幼いころから知っている物語に触れ、古典の作品に慣れていく。	「いろは歌」などに興味関心を持っている。 古文、現代語訳等を参考に理解し、音読し内容を理解している。 語句の意味やあらすじをつかみ、内容を理解し、音読をし、まとめている。 ノート・観察・学習ノート・発表
12		故事成語 話題をとらえて話し合おう 文の組み立て	10	現代に生きている故事成語に気づかせ、漢文長の文章に慣れる。 話し合っ互いの立場を了解し、協力して意見交流を行う。 文の理解・表現を正確に行うために、文節どうしの関係について理解する。	現代語訳を参考に、語句の意味と内容を理解している。 普段の生活の中からふさわしい課題を見つけ、進んで意見交流をする。 文節どうしの関係について理解している。 ノート・観察・学習ノート・発表
1		流氷と私たちの暮らし 調べたことを報告しよう 少年の日の思い出	10	筆者の考え方を捉え、自分の考えを広げ、文章の中心を読み取り要約する。 レポートにまとめ、わかりやすく報告する。 登場人物のもの見方、感じ方、生き方等に注目し、心情の変化を捉える。	構成を把握し、筆者の主張を要約している。図表と本文との関係を読み取っている。 調べたことと自分の意見・感想を工夫して書いている。 時間等の流れに着目して読み、自分の考えを書いたり発表している。 ノート・観察・学習ノート・発表
2		言葉③ 感じたことを文章にしよう 単語の分類	11	「読むこと」「書くこと」に生かしていくためにさまざまな表現技法を学習する。 観点を決めて鑑賞し、その魅力を伝え合う。 単語を分類し、「自立語」「付属語」について理解させ、活用とは何かから品詞について理解させる。(体言・用言)	日常使っている表現技法について理解し、発表したりまとめている。 観点を決め、読み手にわかりやすいように、根拠を明確にして書こうとしている。 単語について理解ができている。 ノート・観察・学習ノート・発表
3		言葉を探検する 漢字③ 木は旅が好き	10	構成を工夫し聞き手に応じて話す。調べたことをわかりやすくまとめる。 1年生の漢字の学習の総まとめ。 作者の思いを想像しながら読み味わう。	これまでの学習を生かし、テーマを生かした調べ方やまとめ方をしている。 積極的に詩を読もうとしている。作者の思いを想像している。 ノート・観察・学習ノート・発表
			140	合計授業時間数	